

## 第4回北海道大学教育改善マネジメントワークショップ 「大学教員の業務と教育改善」実施要項

1 主催 北海道大学高等教育推進機構 高等教育研究部門

2 日時 平成26年12月5日(金) 9:00~18:45

3 場所 北海道大学高等教育推進機構(札幌市北区北17条西8丁目)

4 趣旨

大学教員は雇用されている大学の社会的存在価値を高めるために、教育・研究・社会貢献などに寄与する責務があります。中堅以上の教員には、さらに管理運営への参加も強く求められています。このワークショップでは、中堅教員を対象として、組織的な教育改善計画を作成することにより、具体的な教育改善手法の基礎を身につけることを目指します。

この研修では、各教員が大学の使命をふまえて、本学の最近の動向と現状に即した教員としてのあり方と、大学での責務を認識し、さらに大学の発展、特に教育力向上への具体的行動計画を設計し実践できることを目的とします。

近い将来、機関の組織改革や教育改革に関わる方、教育関連の外部資金に応募される方に最適です。

5 研修の内容

今回のテーマは「学生の自習時間を増やす方策(案)」です。ワークショップの概要が説明された後、アイスブレイキングを挟み、このテーマに関するニーズを洗い出します。次に、その解決を図るために、プロジェクトの目的、目標項目、達成基準、実施方法を設定します。さらに、計画を明確化するために分担マトリックス表を作成します。最後に個人目標役割期待シートを作成して、全体の設計ができあがります。

以上の手法を、グループ学習により、実際にワークシートに記入しながら習得します。これにより目的の定まった組織改革や教育改革を、いかにして具体的に実行するかを学ぶことができます。

6 研修対象教員

北大に採用及び赴任して5年以上の教員(准教授以上の職)とします。北大以外の大学等の教員も参加できます。

7 参加定員等

参加定員: 30名

グループの構成: 1グループ5名から7名で合計4グループ

8 参加決定通知

後日、参加候補者の推薦があった部局等の長へ通知します。

9 修了証書

所定の課程を修了した者に、総長名の修了証書を授与します。

10 参加費

本ワークショップの参加費は無料です。ただし、北大以外の大学等から参加する場合、これに関わる旅費、食事代等は、ご負担願います。

11 プログラム

別紙を参照願います。(詳細な日程表は参加者へ別途配布します。)

12 その他

一部内容が変更になる場合があります。